

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県松田警察署協議会
日時	令和5年10月27日（金）午後2時から午後4時10分までの間
場所	神奈川県松田警察署
出席者	<p>1 警察署協議会側 会長 小島 勇 副会長 中村 義夫 委員 柏木 勤、金子 秀雄、菊地 俊隆、永井 智子 仲宗根里美、濱邊 京子、三尋木昭治、矢野 佳代 計10人</p> <p>2 警察署側 署長 小柳 徹也 副署長 伊藤 博之 調査官 伊藤 成和 生活安全課長 相蘇 暢宏 地域課長 佐藤 信秀 刑事課長 小川 貴博 交通課長 辻本 昭 警備課長 鈴木 正嗣 会計課長 豊崎圭一郎 計9人</p>
議事要旨	警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明
	前回の諮問 「山岳遭難事故防止に向けた効果的な情報発信活動」について
	1 答申 (1) 登山届を出す場所を駅、バス停、バス車内、コンビニエンスストア、登山口にある駐車場等と増やす。 (2) 各自治体の広報誌やホームページに登山届を入手できる二次元コードや県警と松田警察署のホームページに飛ぶリンクを貼り付ける。 (3) 登山届の重要性について登山者に広報を行う。
	2 措置結果 (1) 登山届の提出場所を増設した。 (2) 行政機関のホームページとの連携を図った。 (3) 小田急線新松田駅や富士急湘南バス社内において山岳遭難事故防止広報を実施して、登山届の重要性を伝えた。
	諮問
	「激増する特殊詐欺の手口について、広く周知し被害防止を図る方策」について
	答申 1 防犯教室の開催回数を増やすことにより、参加者に意識付けするとともに、出前教養である特殊詐欺阻止対策において、住民が参加体験できる対策を実施する。 2 自宅内の目につくところである「電話機」「テーブル」等に注意喚起のステッカーを貼る。 3 録音機をつけ、合言葉を決める。
業務説明	

前四半期（令和5年7月から9月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和5年10月から12月まで）の業務推進重点について説明した。